Imagica Robot Holdings Inc.

NEWS RELEASE

各　位

平成 26 年 10 月 6 日

会　　社　　名　株式会社イマジカ・ロボット ホールディングス
代表者の役職氏名　代 表 取 締 役 社 長　塚　田　眞　人
（コード番号：６８７９　東証第一部）
問 合 わ せ 先　取締役常務執行役員 経営管理本部担当　安　藤　　潤
Ｔ　Ｅ　Ｌ　０３－６７４１－５７５０

ロボットが「恵比寿文化祭 2014」に参加

～10月11日（土）から13日（月・祝）、毎年11万人を超える来場者を集める地域イベント～

当社の連結子会社である株式会社ロボットは、10月11日（土）～13日（月・祝）の3日間、恵比寿ガーデンプレイスにて開催される地域密着型カルチャーイベント「恵比寿文化祭」（主催・サッポロ不動産開発）に、昨年に引き続き参加しますので、お知らせいたします。

“ROBOTのエンタテインメントに触れる3日間”をテーマに、テント型の特設シアターを設置。作品上映、監督＆アニメ作家のトークライブなどを実施します。入場は無料です。

（添付資料　全4枚）

株式会社ロボット　ニュースリリース

『10 月 11 日（土）～13 日（月・祝）毎年 11 万人を超える来場者を集める地域イベント
「恵比寿文化祭 2014」に ROBOT が参加
－無料上映会＆監督・アニメ作家のトークライブなどを実施－』

以上



ニュースリリース　　2014 年 10 月 3 日

10 月 11 日（土）~13 日（月・祝）
毎年１１万人を超える来場者を集める地域イベント
「恵比寿文化祭 2014」に ROBOT が参加

－無料上映会＆監督・アニメ作家のトークライブなどを実施－

株式会社ロボット（本社：東京都渋谷区 社長：加太孝明、以下「ROBOT」）は、10月11日（土）~13日（月・祝）の3日間、恵比寿ガーデンプレイスにて開催される地域密着型カルチャーイベント「恵比寿文化祭」（主催・サッポロ不動産開発）に、昨年に引き続き参加します。“ROBOTのエンタテインメントに触れる３日間”をテーマに、テント型の特設シアターを設置。作品上映、監督＆アニメ作家のトークライブなどを実施します。入場は無料です。


テント型の特設シアターで作品上映


監督＆アニメ作家のトークライブ



こだわりの飲食店が続々と出店

上映・イベントスケジュール（特設シアター）

	10/11(土) 映像ディレクター 特集	10/12(日) アニメと音楽 特集	10/13(月・祝) カリーノ・コニ 特集
12:00	＜映像上映①＞ 12：00～ オープニングプログラム 12：30～ 坂井治+「カリーノ・コニ」 13：00～ 新井風愉プログラム 13：30～ 真壁幸紀プログラム 14：00～ 稲葉卓也プログラム 14：30～ 加藤久仁生プログラム	＜映像上映③＞ 12：00～ オープニングプログラム 12：30～ ROBOT プログラム A 13：00～ CAGE プログラム	
13:00			
14:00			
15:00		＜トークライブ＞ “アニメーションと音楽”	＜イッキ見イベント＞ “ROBOT 最新アニメーション「カリーノ・コニ」”
16:00	＜トークライブ＞ 映画「百瀬、こっちを向いて。」DVD 発売記念 ～徹底討論～ “恋愛における男の言い分＆女の言い分”		
17:00	＜トーク・インタビュー＞ “ROBOT の中で映画をつくること”	＜シークレットライブ＞ “海外アーティストによる特別ライブ”	
18:00	＜映像上映②＞ 18：00～ 耶雲哉治プログラム 18：15～ 真壁幸紀プログラム 19：00～ 稲葉卓也プログラム 19：30～ クロージングプログラム	＜映像上映④＞ 18：00～ CAGE プログラム 18：30～ ROBOT プログラム B 19：00～ 稲葉卓也プログラム 19：30～ クロージングプログラム	イベント 特別上映
19:00			
20:00			

※ワークショップ＆フード＆ショップは午前 11 時より営業スタートします

■注目のイベント

＜1日目＞１０月１１日（土）

▶１６：００～１７：３０

“映画「百瀬、こっちを向いて。」DVD発売記念トークライブ”

～徹底討論～“恋愛における男の言い分＆女の言い分” by 監督・耶雲♂ VS 脚本家・狗飼♀

司会：伊藤さとり（映画パーソナリティ）

現在公開中の「百瀬、こっちを向いて。」で映画監督デビューをした耶雲哉治と同作品の脚本家・狗飼恭子さんが、恋愛における男女の違いをテーマに、それぞれの視点を通して作品を語ります。



脚本家・狗飼恭子



監督・耶雲哉治



映画「百瀬、こっちを向いて。」

▶１７：３０～１８：００

トーク・インタビュー “ROBOTの中で映画をつくること”

～こうして映画監督になった（なろうとしている）～ by 耶雲哉治＆真壁幸紀

聞き手：伊藤さとり（映画パーソナリティ）

誰もが一度は憧れる “映画監督”という職業。「百瀬、こっちを向いて。」で映画監督デビューをした耶雲哉治と、現在、監督デビューに向けて短編映画を中心に腕を磨いている真壁幸紀は、ともにROBOT新卒入社という共通項があります。 ROBOTは映画監督をどのように育成し、輩出しているのか。その謎に映画パーソナリティーの伊藤さとりさんが迫ります。



監督・耶雲哉治



映像ディレクター・真壁幸紀

＜2日目＞１０月１２日（日）

▶１５：００～16：３０

トークライブ“アニメーションと音楽”

～アニメと音楽との関係性を、ROBOTのアニメ作家とミュージシャンが探るとトーク＆ライブセッション～

＜第一部（６０分）＞

ＲＯＢＯＴのアニメーション作家、加藤久仁生、稲葉卓也、坂井治が自身の作品を、三人と親交のある音楽家烏田晴奈さんゲストに迎え「アニメと音楽」を題材に作品の上映とトークを行います。

＜第二部（３０分）＞

烏田晴奈さんライブパフォーマンスを予定。



加藤久仁生



稲葉卓也



坂井治

▶１７：００～１８：００

シークレットライブ 海外アーティストによる特別ライブ”

詳細はROBOT企業サイト内 特設ページ（http://www.robot.co.jp/special/ebisufes2014/）にて発表します。

＜3日目＞１０月１３日（月）

▶１２：００～１８：００

イッキ見イベント“ROBOT最新アニメーション「カリーノ・コニ」”

～現在テレビ東京でオンエア中のアニメシリーズ（全２６話）を一挙上映！～

『カリーノ・コニ』は、イタリアの小さなカリーノ村のカリーノ森に住む動物の子供たちの物語。現在、テレビ東京でオンエア中のアニメシリーズです。今回、国内初の全２６話（約７４分）を通しで鑑賞する「イッキ見」イベントを開催。テントの周りでは、コニと音楽を担当したニコスさんのアコーディオンの演奏で盛り上げる、子供たちが楽しめるイベントを予定しています。







▶恵比寿文化祭とは

今年で４回目を迎える「恵比寿文化祭」はサッポロ不動産開発株式会社が主催するジャンル複合型イベント。街に行き交う人々の交流の場を提供して恵比寿の「街」の発展や地域振興を目指すもので、同エリアに縁のある著名人、コミュニティ、地域住民が集い、アート、音楽、映像、ダンス、ファッションなどの様々な分野から催しが展開されます。

恵比寿を本拠地とするROBOTは、数多くのオリジナル作品を持つ映像制作会社としての強みを発揮し、同イベントを通じて恵比寿の街の発展に映像分野で貢献します。

▶関連リンク

ROBOT企業サイト内 特設ページ「太陽と星空のシアター@恵比寿文化祭」
http://www.robot.co.jp/special/ebisufes2014/

恵比寿文化祭2014 公式サイト
http://gardenplace.jp/special/1410festival/

トークイベント以外にも、3日間に渡って、様々な映像コンテンツを上映します。
詳しくは ROBOT企業サイト内 特設ページ（「太陽と星空のシアター@恵比寿文化祭）をごらんください。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ロボット 管理本部 （広報担当） ： 中上川 康二 TEL：03-3760-1064 （press@robot.co.jp）